

平成31年3月8日

3学年保護者の皆様

仙台市立生出中学校  
校長 八島 浩子

## 平成30年度「学校関係者評価」について

早春の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に深い御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、過日、平成30年度第2回「学校評議員会及び学校関係者評価委員会」を開催し、これまでのアンケート結果を基に、各委員の皆様からさまざまな御意見等をいただきました。その結果について、保護者の皆様からの御意見とアンケート結果とを併せ、以下に御報告申し上げます。

なお、今回お知らせする結果につきましては、来年度の学校運営及び教育活動の改善に生かしてまいりたいと考えております。お子様が御卒業されましても、地域の中の学校として温かく見守っていただき、これまでと変わらぬ御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。

### I 学校関係者評価委員の皆様からの御意見（抜粋）

#### 【教職員による自己評価について】

- 教員の自己評価のアンケートが導入されて、以前にも増してきめの細かい評価が出来たこと、より良い教育を目指す校長先生をはじめとする管理職の先生方、そして教職員の先生方の真摯に取り組む姿勢が伺えて大変良かった。
- 教職員の年齢や職務・職責などの立ち位置により自己評価も変わってくるものと思いますが、大前提となる全教職員が共通理解・共通行動をすべき所の評価が良好であることは、大変良いと感じた。例えば、学校運営の「教育目標と努力目標、協働型学校評価」は高い評価が為されているが、管理職の先生の御指導・御努力の賜と考える。  
一方、総論から各論部分になりますと、取組にばらつきがあるように思われます。これはやむを得ないところではあると思いますが、取り組むもので何を重点に置くかで、ばらつきが出てくるのだと思います。研究部の学習指導「生徒の実態や校内の実情に応じ、少人数指導やIT等、個に応じた指導に努めている。」などは全員が良好と評価しています。このことから、御校の特色である少人数教育の特性を活かした教育活動を全員がしっかりと取り組んでいることが伺えます。このように、各部ともどのようなことに重点を置いて行っているのかで自己評価が変わってくるように思います。各部ともなお一層重点目標を明確化して共通理解・共通実践を徹底することも必要と考える。  
なお、検討・改善を要する点が指摘されている項目は、貴重な提案が入っているものと考えます。教育を向上させる意味でも内容を精査した上で改善に役立てることがより良い、教育活動に繋がるものと考えます。特に、道徳教育は試行錯誤が続くものと考えます。より質の高いものとなるよう検討・改善を進めて行かれることを願う。
- 学校評価全体会および個人評価から伺えることは、各先生方は最善・最良の教育活動を展開しようと一生懸命取り組んでおられると推察致す。
- 少ないメンバーで多岐にわたる事務分掌をこなし、頭が下がる。その中で各部の記録を拝見すると、創意工夫し教職員同士が連携し活動しているのが垣間見える。
- 各部の評価項目の多いことにも驚いた。これだけの項目を自己評価するだけでも大変だなと感じる。
- 自己評価がしっかり行われていると思う。
- 学校だよりやHP、学年だより等でもこまめに情報発信されているのでよいと思う。
- 学校地域支援本部の活動がよく分からないので、どんな活動をしているのか、もっと分かるとよい。
- 学習指導や進路指導、特別支援教育は先生方が頑張り、納得できる内容だったと受け取ることができる。保護者として安心できる。ただ、道徳教育が今年度より教科となるので、今後に期待したい。
- 登下校の指導と交通安全指導の「良好」が少ないのが気になった。

#### 【地域のアンケートについて】

- 地域のアンケート調査自由記述のなかにもあったが、小中9年間の一環教育ないし小中連携教育は今後さらに注目されるものと考えます。現在も進められていると思うが、更なる連携強化を意識していかれることを期待したい。
- 地域の方は、おそらく接点の多い方は良い配点で、少ない方・無い方は無回答が多いと想像している。よって地域の方々からは学校の教育活動は良い評価がされていると思う。

#### 【保護者及び生徒のアンケートについて】

- 保護者が学校のホームページを見ている割合が極端に低いのが気掛かる。学校の活動の様子がリアルタイムで見られることで、学校への理解が進み、不必要な誤解を招くことがなくなると思うが、仕事が忙しいとか何が問題・課題なのか原因究明が必要なのかもしれない。また、その啓発活動も必要かと思う。更に、紙媒体である「学校だより」など学校からの「たより」は保護者が目を通してしているので、それで補っているのかもしれないが、ニューメディアとオールドメディアの効果的な活用は今後も課題となると思う。

- 保護者のアンケートで教育活動に関して特に「学校は支援の必要な生徒に対して、丁寧に指導や支援をしている」ことが理解されていることは大変素晴らしいと思う。
- 「学校は電話や訪問の際、丁寧に対応している。」で示されているように、サービス精神がしっかりと行き届いているのは保護者との信頼関係を築く上で大変重要な事と考える。大変素晴らしいと思う。
- 学校運営、教育活動ともに高い評価を保護者はしています。学校の取組の良さが同えます。
- いじめや暴力への対応は、何と言っても初期対応が大事かと思う。普段の何気ない表情や仕草、気掛りな言動は発見に繋がる有力な手がかりだし、発見したらすぐさま関係する生徒、保護者への適切な対応が重要と考える。御校はそれへの対応が迅速且つ適正に行われているとお話を伺い大変安心した。
- 同様に保護者の方々も学校により多く足を運べば運ぶほど中が見えてくるので良い評価で、それだけ教職員方々も頑張っている結果だと思う。
- 私達地域の者が学校の様子を伺えるのは、学校日よりHPで、ときどきHPを見ている。HPはタイムリーな話題を提供しているのに、保護者の見ている割合が半分以下には驚いた。もっとPRをしてほしいか。 (私達の頃はPTA日より「生出橋」を発行したときもあった)
- 学校のホームページを見ていない方が予想以上に多く、残念に思う。

### 【生徒のアンケートから】

- 学校生活において「先生は自分のよいところを認めてくれていると思う。」の高評価は先生方の生徒への対応がしっかりとしていることが伺え、大変素晴らしいと思った。先生に認めてもらえると感じているということは、大変自信につながっていると思う。
- 授業においては「授業に集中して、意欲的に取り組んでいる。」割合が高いのは大変良いことだが、一方「疑問に思ったことや不思議に感じることを質問したり調べたりする取組」が低いことが大きな課題のようです。より積極的な行動を促すには、図書館や視聴覚の利用促進やICTを活用するなどして、知的刺激を提供することが必要かと思う。
- 日常生活においてはいつの時代も共通しているが、若者が関心の高いもので大人からみて有害と感じる情報や機器などにどう対処するかが悩みの種である。現在はスマートフォンや携帯電話への指導をどのようにしたらよいのかがアンケートから伺える。科学的な根拠から脳への影響や危険性などを理解させて、適正な使用法の指導をする必要があるようだ。生徒自身に考えさせる上では、生徒会に働き掛けるのは良いアイデアだと思った。
- 適徳心については生徒が高い意識を持っており、大変心強く感じた。この地域の子供達の良い点であり今後も育てていって欲しいと思った。
- 生徒に関しては、3年生のボランティア・地域の行事に進んでの参加の割合が14人中4・5人で低いのが気になった。これは3学年の特性なのか3年生がそうなのか。地域に根差した小規模学校なのに残念だ。
- ◇No. 6, 7の評価が低めである。「自分の考えを積極的に言える、疑問を質問できる」というものは、大切だと思う。子どもたちがもっともっと発言できるように訓練が必要かもしれない。日頃から、自分の考えや感じたことを言わせるようにするなど、積極的に発言できるように指導してほしい。

### 【その他】

- 「朝の10分間読書」の実施状況の検証結果をお知らせ頂きたい。
- 「新体力テストの結果を踏まえ、体力向上のための工夫・改善を図っているか。」について、過去にマラソンがあった時期かと思いますが、自主的に早朝登校してグラウンドを周回するような活動をしていた。全員ではないが、それによって体力だけでなく持久力、忍耐力なども養われていたように思う。成長期の基礎体力を育成することは大切と考える。部活動で養うのは勿論ですが、運動部に属さない生徒も気軽に取り組めるものとしてどうか、と感じた。
- 学力調査で感じることは、生徒の質や層により年度ごと変わってくるのだと思うので、余り心配は無いと思うが、現在指導されている家庭学習の習慣付けは将来にわたって必要であり、将来高校生になってから学力が伸びる重要な要素と考える。今後も重点目標として指導されることを願っている。一方それと同時に、練習問題に取り組み、色々な問題に対応出来る学力を付ける訓練も必要ではないかと感じた。そのためには、課外学習ということになるの、でなかなか難しいのかもしれませんが、地域の人材を活用できないものかと感じた。
- 全体的に見て、礼儀正しく正直で、優しい生徒が多いと感じる。
- 校長先生のリーダーシップのもと確実に教育の質が年々向上していることに心から敬意と感謝を申し上げます。
- 全国学力・学習状況調査の結果では、生出中学校のサンプル数が14と少ないので平均の傾向を見るには無理があるのではないかと。ただ、個々の対策には十分生かせる、又、生かせたらと思う。
- 生出中学校は生徒数が46名で、仙台市の区分では小規模学校Ⅲで仙台市や国において小規模校のメリット・デメリットを色々出しております。また、デメリットに対しての対策・工夫もしているとおもいます。しかし、小規模校のメリットは、小学校ではメリットになっているが、中学校ではほんとの事象でデメリットが勝っているのではないかと。例えば、学習面のメリットとして、生徒一人ひとりに目が届きやすくきめ細かな指導が行いやすいと言われるが、デメリットとして「集団の中で多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなる」などは中学生としての人間形成の時期であり非常に重要な点であります。また、部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい。等等。
- 地域の方々と自然に挨拶ができるようになってほしい。元氣よく、笑顔で挨拶する生中生になってほしい。

## II 地域の皆様からの御意見（抜粋）

※生出中学校を更に良くするための御意見等があればお書きください。

- 担当する他の学校と比較して申し訳ありませんが、挨拶もきちんと出来ており、服装も言葉遣いも大変良好と思われる。
- 教職員が「まもらいだー」の責務を良く理解していただき、誠意ある態度に感謝している。
- 学校だよりが届いていないので、配付していただくと助かる。
- 以前よりは挨拶をするようになったが、もっと身に付けてもらいたい。
- 学校だよりにより更に生徒の動向を詳しく。
- 御家庭の親としての考え方もかもしれませんが、地域のイベント等の参加がほとんどありません。交流が出来たら地域愛など、生出の町づくり（赤石分校イベント、青空レストラン等）など関わりを持ってほしいがします。生徒会のかかしまつり参加はありがとうございます。
- 少子化により近隣にいないため、状況が把握しにくい。
- 現役で仕事をしており、なかなか学校とのことに関して協力をしていない状況です。大変 申し訳なく思っております。生徒の教育の一環であります職場体験で感じたことを記入した。ますますの生出中学校の発展を祈念しております。また、私も同窓生であり、いつも心には止めております。
- 生徒数が少なく、選べる部活が少ない現状である。環境がそうさせているので仕方がない。地域の人口増加になるのが望ましいが、難しい課題である。
- あまり接点がないのでよく分かりません。
- 少人数であるが故、様々な行事があるたびに個々の負担が増えていることは現実です。諸先生方を始め、生徒達、PTAの方々、地域の方々など、いろいろな面で相互に協力し合っていてうまくいっていると感じています。今後もそれぞれが信頼することを忘れず、進めていけばよろしいかと思えます。
- 生出中、生出小は一小一中体制であるので、小中9年間を見通した教育を考えていく必要があると思う。現在行事での協力、生徒指導面での連携等が図られてきていますので、これを一層広げ、スムーズな小中の接続が出来るよう働きかけていきたいと考えます。
- いじめ問題、全国的中高のいじめが頻発しているが、仙台市内のいじめがかなりあると思う。少々のことで事件が起きているので、十分な目配り、気配りをしてもらいたいと思う。
- 生徒会は自己申告で会長等を選んでいるようだが、生徒会長は学校の顔であるので、会長として式典での挨拶が出来ないような（今はない）会長ではならない。
- 先生の教え方、接し方によって学校が好きになったり嫌いになったりする年頃なので、管理者は生徒の声を聞くなり注意してほしい。

## III 保護者の皆様からの御意見（抜粋）

### 【学校運営に関して】

- 生出中は生徒が少ないのですが、PTA 活動など親の参加が多く学校とも協力しながら行えていると思います。

### 【教育活動に関して】

- もっと学生が盛り上がる出し物が必要。
- 特に1年生の挨拶ができていないように感じます。
- 部活動に指導なども有り先生方も忙しいと思いますが、今後も補習など続けてほしいと思います。

### 【教職員に関して】

- 相談しやすい雰囲気があり、悩み事何でも話せます。
- 親と子の立場を理解してくださるので、とても感謝しております。
- 息子が、毎度手が掛かりすみません。
- 学習内容を詳しく話していないので分かりませんが、長期の休みや放課後も指導をいただき本人も進んで参加しているようです。ありがとうございます。

### 【生徒に関して】

- 生徒会や学校行事があったときは、嬉しそうに楽しく話をしてくれます。（なのに、調子が悪いとちょっとしたことで学校に行きたがらなくて困っています。）
- JA 前の横断歩道を渡る生徒を見ますが、危ない気がします。
- 挨拶が身に付いていないと思います。
- 23～25について、ほとんどの生徒は、”よく当てはまる”と回答したいが、一部に心ない発言をする生徒がいるようです。

### 【その他】 ※ 生出中学校を更に良くするための御意見等があればお書きください。

- アンケートは、学年のみの記載でも良いのではないのでしょうか。
- アンケートに記入者氏名を書かせる目的が分かりません。氏名を記入することによって、正直な意見が書けないという方もいると思います。

※ アンケートへの御協力ありがとうございました。